

第5節 道路・交通の整備方針

1 道路・交通の基本的方向性

つくば市は、常磐自動車道や首都圏中央連絡自動車道をはじめ、国道 125 号、国道 354 号、国道 408 号、学園東大通り、学園西大通り等の主要幹線道路が都市の骨格を形成しています。

今後の道路整備については、都市計画道路等の整備を促進するなど、道路ネットワークの形成を推進します。一方、首都圏の環状の連絡機能を果たす首都圏中央連絡自動車道の整備を促進し、常磐自動車道や首都圏中央連絡自動車道と広域幹線道路により格子状の広域交通網を構築します。

また、歩行者・自転車の安全と円滑な自動車交通を確保するため、歩車道分離や交通量の多い路線のバイパス整備等を進めます。

公共交通は、環境負荷の小さい交通体系として地球温暖化対策にもつながることから、利用促進を図るとともに、つくばエクスプレスの各駅を拠点とする市内交通体系の充実に努めます。

つくばエクスプレス各駅等の交通結節点やその周辺においては、ユニバーサルデザインに配慮した交通施設の充実や、自転車利用環境及び歩行空間の整備を進めることで人の交流を促し、にぎわいの創出を図ります。



2 道路・交通の整備方針

(1) 幹線道路の整備・促進

(幹線道路ネットワークの整備)

- ◆ 将来的な交通需要への対応や生活の基盤を支える道路網を構築するため、都市計画道路等の整備を進めながら、つくばエクスプレス各駅と各拠点間を結ぶ体系的な道路ネットワークの形成を図ります。
- ◆ 将来道路交通網の中の構想路線については、都市計画決定を検討します。

(主要幹線道路の整備促進)

- ◆ 社会、経済、文化等の広域交流ネットワークを強化する役割を担う首都圏中央連絡自動車道のつくば中央インターチェンジ以西の開通を促進します。
- ◆ 国道 6 号、国道 125 号、国道 354 号のバイパス等の主要幹線道路の整備を促進します。

(幹線道路等の整備)

- ◆ 都市計画決定されている路線については、早期の事業着手及び整備を推進します。
- ◆ 現在整備中または整備に着手することを予定する主要な路線は、以下の表のとおりです。

交通施設	路線施設名等	
自動車専用道路	1・3・2	首都圏中央連絡自動車道線
主要幹線道路	3・2・1	学園東大通り線(国道408号)
	3・3・13	松代河原崎線
	3・3・14	境松西平塚線
	3・2・29	牛久土浦線(国道6号牛久土浦バイパス)
	3・3・33	寺具北条線(国道125号バイパス)
	3・2・34	真瀬今鹿島線
	3・2・36	真瀬大角豆線(国道354号バイパス)
	3・2・37	西平塚高野線
	3・4・30	天宝喜・荃崎線
都市幹線道路	3・4・31	高崎線
	3・3・32	小山大井線
	3・2・38	妻木金田線
	3・3・39	上野花室線
	3・2・40	新都市中央通り線
	3・3・41	萱丸東西線
	3・2・42	島名上河原崎線
	3・4・45	谷田部花島線
幹線道路	3・5・23	田倉上郷線
	3・5・24	台宿線
	3・4・46	葛城北線
	3・4・49	葛城東光台線
	3・4・56	小白碓島名線
	3・4・57	島名原新田線
	3・4・58	谷田部萱丸線
	3・4・61	萱丸片田線
	3・4・62	上河原崎東環状線
	3・4・63	上河原崎西環状線
	3・4・64	小白碓御幸が丘線
	3・4・65	小白碓谷田部線
	3・4・66	台町萱丸線
	3・4・70	酒丸上沢線

(2) 一般道路整備

(一般道路ネットワークの整備)

- ◆ 道路ネットワークの形成を図るため、格子状の広域交通網を補完する道路整備を推進します。
- ◆ 既成市街地内や農村集落内の交通量の削減及び歩行者等の通行の安全性を高めるため、その外側を通るバイパス道路の整備を検討します。

(生活道路の整備)

- ◆ 地域の未整備道路や狭小な道路は、安全な歩行者空間と十分な道路幅員を確保するための整備を推進します。
- ◆ 生活道路の安全性を確保するため、交差点改良等の整備を推進します。

(道路の維持・管理)

- ◆ 歩道については、誰もが安全に通行できるよう、ユニバーサルデザインの考え方をふまえた改修を推進します。
- ◆ 円滑な道路交通を維持するため、道路の維持・管理に努めます。
- ◆ 市民の協力を得て道路の維持・管理や環境美化活動を行う「アダプト・ア・ロード」を推進し、美しい街路景観を維持します。
- ◆ 災害時の避難路や輸送路に位置づけられている幹線道路については、橋梁耐震補強を推進するなど、災害時における機能確保を図ります。

(3) 道路及び道路構造物等の維持・管理の推進と長寿命化

- ◆ 老朽化が進んでいる道路や橋梁等の道路構造物については、安全性を確保するため、長寿命化に向けた計画的な維持・管理や改修を推進します。

(4) 公共交通の充実

(つくばエクスプレスの活用)

- ◆ つくばエクスプレスを、「東京都心とつくば市を直結する広域的な路線」及び「広域交流拠点とつくばエクスプレス沿線を連絡するなど、市内交通の中核を担う路線」として、その活用を促進します。また、関係機関と協議・連携しながら、更なる利便性・快適性の向上を目指します。



提供：つくばエクスプレス

(公共交通体系の利便性向上)

- ◆ 公共交通体系については、つくばエクスプレス各駅を拠点としつつ、鉄道とバス等の相互連携を図りながら、更なる利便性の向上に努めます。
- ◆ 地域の交通拠点を整備することで、パーク&バスライドやサイクル&バスライドの利用促進を図り、公共交通の利用圏域の拡大を図ります。
- ◆ 公共交通の利便性向上を図るため、新たな公共交通システムについて検討します。

- ◆ 広域的な公共交通については、近隣自治体や関係機関等と協議し、更なる利便性向上について検討します。

(つくばエクスプレス各駅の周辺整備)

- ◆ 交通結節点としての役割を担う駅前広場，送迎専用駐車場，駐輪場等を適切に維持・管理していきます。また，駐輪場等については，今後の需要をふまえつつ，整備・拡充を図ります。
- ◆ つくばセンター地区のにぎわい創出や交通結節機能の強化等に配慮したターミナルビルの活用を推進します。
- ◆ つくばエクスプレス各駅の周辺において，新たな施設整備やサイン設置をする際には，ユニバーサルデザインに配慮した整備を推進します。



(バス交通等)

- ◆ 一般路線バスは，近隣都市間を連絡する路線と市内の路線の連携を促進し，市内バス路線網の充実を図るとともに，つくばエクスプレス各駅を交通拠点として，利用者のニーズに応じた運行本数や運行時間等を検討し，交通ネットワークの充実を図ります。
- ◆ 一般路線バスの補完機能を持つコミュニティバスやデマンド型タクシーについては，一般路線バスとの効果的な連携に向けて，運行ルートや運行本数等の見直しによる利便性の向上を図ります。
- ◆ 工業団地等の就業者の交通利便を確保することを目的として，企業等と連携しながら，循環バス，契約運行バス，デマンドバス等を検討します。



(公共交通の利用促進と連携)

- ◆ 道路交通の混雑を緩和し都市環境の改善を図るため，つくばエクスプレスの積極的な利用を促すことによって，自動車と公共交通機関との効率的な機能分担を促進します。
- ◆ バス優先路線の確保，公共交通の充実，歩行者機能の向上，自転車による移動のしやすさの確立など，各種交通施策の実施を検討し，関係機関等と協議，連携を図っていきます。

(駐車場整備地区)

- ◆ つくば駅周辺においては，商業・業務施設，公共施設等の駐車場需要への対応や円滑な道路交通を確保するため，必要に応じて，周辺環境との調和や立地条件を考慮した駐車場の整備を検討します。



(5) 歩行空間の安全確保

(歩行空間の安全確保)

- ◆ 市街地内の道路, 各種拠点へアクセスする道路及びつくばエクスプレスの各駅前広場については, 誰もが安全に利用できる歩行空間の創出・確保を推進します。
- ◆ 学校や病院, 公共施設等の周辺については, 誰もが安全・安心に通行できる歩行空間の確保に努めます。特に, 通学路については, 関係者と連携しながら合同点検の実施や通学路交通安全プログラムの充実を図ります。

(歩道の維持・補修等)

- ◆ 快適な歩行空間を確保するため, 既存の歩行空間の状況を点検するとともに, ユニバーサルデザインにも配慮しながら, 維持・補修等を推進します。また, 樹木の適切な維持・管理により, 見通しの確保にも努めます。

(ペDESTリアンデッキ)

- ◆ つくば市の特徴的な都市施設であるペDESTリアンデッキは, 街路樹の保全など, 適切な維持・管理を図るとともに, にぎわい創出に向けた活用方策も検討します。

(6) 自転車利用環境の整備

(自転車道路ネットワークづくり)

- ◆ 研究学園地区のペDESTリアンデッキやつくばりんりんロードを活用するとともに, 自転車レーン等の自転車走行空間の整備を推進し, 市内を安全で快適に走行できる自転車道路ネットワークの形成を図ります。
- ◆ ペDESTリアンデッキ等の自転車・歩行者専用道路の整備に当たっては, 歩行者と自転車の通行を分離するなど, 歩行者の安全に十分配慮します。



(駐輪場)

- ◆ つくばエクスプレス各駅周辺に駐輪場の整備を推進し, 自転車利用者が鉄道やバスを利用しやすい環境整備を図ります。

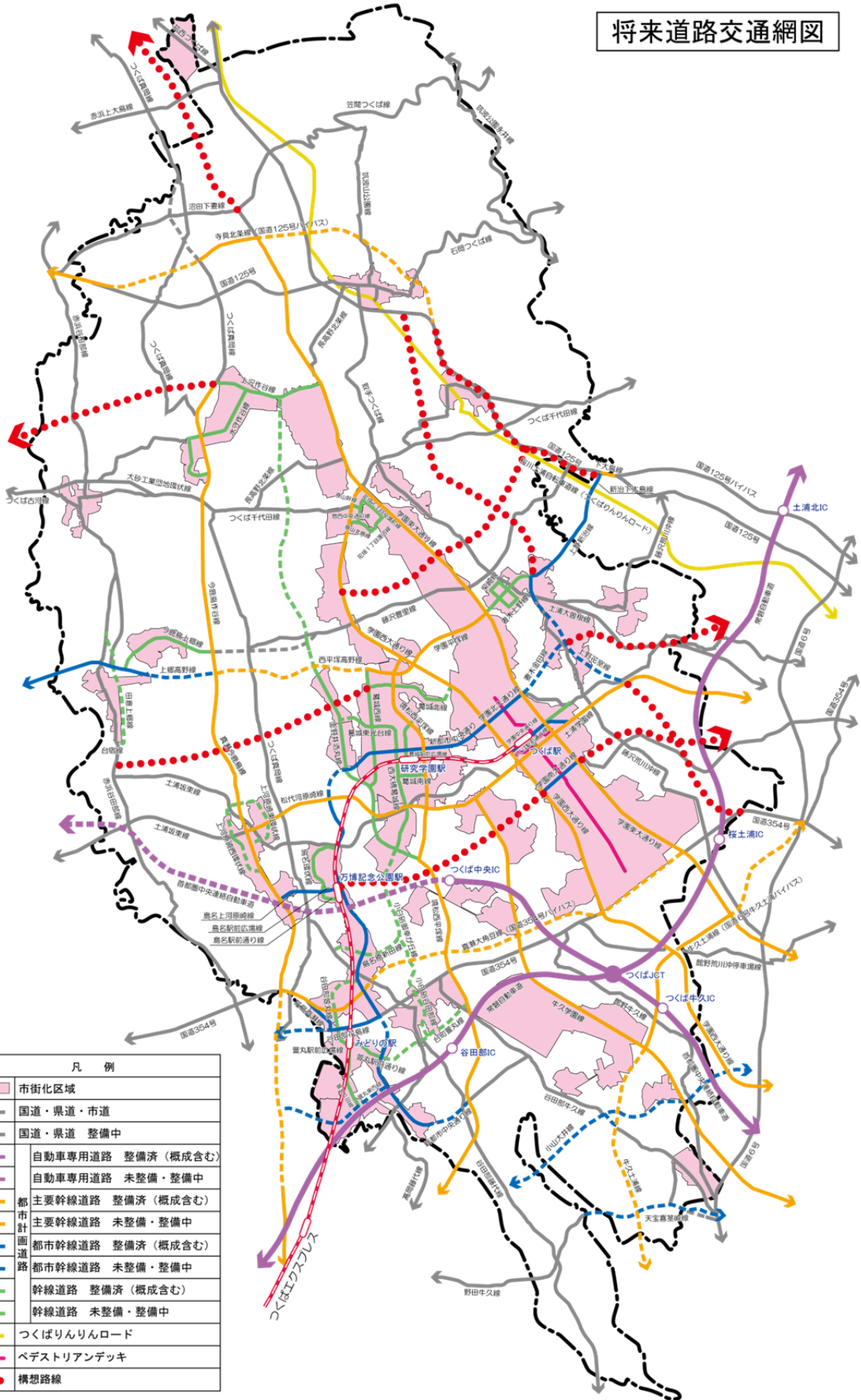


(レンタサイクル)

- ◆ 鉄道利用の通勤・通学者または観光客等も含め, つくばエクスプレス各駅周辺でのレンタサイクルなど, 自転車利用システムの導入を検討します。



将来道路交通網図



凡例	
	市街化区域
	国道・県道・市道
	国道・県道 整備中
	自動車専用道路 整備済(概成含む)
	自動車専用道路 未整備・整備中
	都市計画道路 主要幹線道路 整備済(概成含む)
	都市計画道路 主要幹線道路 未整備・整備中
	都市計画道路 都市幹線道路 整備済(概成含む)
	都市計画道路 都市幹線道路 未整備・整備中
	幹線道路 整備済(概成含む)
	幹線道路 未整備・整備中
	つくばりんりんロード
	ペDESTリアンデッキ
●●●	構想路線